

【教育目標】創造・自律・共生 令和7年度重点目標：互いを認め合い、ともに輝く生徒

原町一中だより

全国学力学習状況調査について②

3年生が4月に行いました全国学力・学習状況調査の質問紙調査の結果から、前号では成果と課題についてお伝えしました。本号では、長所を伸ばし短所を改善するという視点で作成した、今後の指導方針をお伝えします。

【原町一中5つの方針】

方針1 夢や目標を持たせる

将来の夢や生き方・well-beingを考えるのに「中学生には、まだ早い」と私は思いません。夢や目標があるから何事も頑張れるのです。ご家庭と地域と、力を合わせて生徒の夢や目標を育てていきます。

方針2 学校を楽しくする（学び合いの授業の充実）

生徒の「自分と違う意見について考えるのは楽しい」というニーズに応え、思考発信型の授業をすべての教科、すべての学年で進めています。一方、知識や技能の習得との相乗効果により、生徒たちに高い学力として身につくよう、授業の改善を進めています。

方針3 ICT機器を効果的に活用する

学習に効果的なツールとして積極活用していきます。AI活用や家庭への持ち帰り（スタディサプリ等のドリルアプリの活用）も進め、個別最適化された学習（より高いレベルへの発展的な学習、より基礎的なレベルを補充する学習）に活用していきます。

方針4 家庭学習の充実に向けて支援します

- ・授業におけるまとめ、振り返りを家庭学習につなげます。
- ・家庭学習（習熟度に応じた課題、小テスト等への活用、適切な量）の課題を見直します。
- ・読書の習慣化を進めます。学校でも家でも読める環境を作ります。
- ・新聞やニュースに関心を持たせる指導をします。話題のニュースについて家庭でも会話の時間を持てるようにします。

＜これらは、生徒が家でスマホやゲームに費やす時間を減らすことにもつながります。＞

方針5 地域や社会の中で学ぶ機会を尊重する

- ・総合的な学習の時間を未来志向のふるさと学習にします。
- ・地域行事への積極的な参加を支援します。
- ・市事業等への積極的な参加を支援します。

※ 5つの方針は全学年で取り組み、これらに関する質問項目は今後数年間にわたり長期的に検証していきます。